

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 鹿児島県
本事業の担当部局名 保健福祉部子ども政策局子ども政策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分		重点メニュー							
関連事業メニュー		1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進							
個別事業名		出会い・結婚相談事業(広報、婚活イベント・セミナーの開催)、かごしま結婚サポート事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成28年度	
総事業費(A)(円)		4,846,398		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	4,846,398
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		4,846,398							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	0	0	31,840	18,000	12,000		
	対象経費支出予定額	0	0	0	31,840	18,000	12,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計		
	総事業費	4,771,658	12,900	0	0	0	4,846,398		
	対象経費支出予定額	4,771,658	12,900	0	0	0	4,846,398		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、婚姻件数や婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の提供や婚活イベントの情報発信を行うほか、男性の家事・育児参画を促進するイベント等の実施、若い世代を対象としたライフプランセミナーを行う。 また、地域全体で子育てを応援する機運の醸成や子育て世帯の経済的負担の軽減を目的とした子育て支援パスポートのウェブサイトを活用するほか、妊娠、出産、子育て支援の情報を必要とする人が、すぐに必要とする情報を探そうことができるよう子育て支援ポータルサイトを運用する。 <本個別事業の位置付け> 出会いの場の創出に大きな役割を果たすかごしま出会いサポートセンターの周知・広報を行うほか、出会いの場を創出するイベントを実施する。 また、連絡会議で出た意見や課題等を踏まえ、県や市町村、関係機関が連携し、結婚支援を希望する独身の方が自身の希望する結婚支援に、よりつながりやすくなるための事業展開を図る。						
	番号	項目	内容						
	1	かごしま出会いサポート連絡会議の運営	社会全体で結婚を応援する機運を高めるとともに、結婚を望む方の希望が叶うよう、かごしま出会いサポートセンターの取組状況や、県内地域の実情と課題を踏まえた市町村による結婚支援策について、情報を共有し、意見交換会を行い、連携を図っていくため、「かごしま出会いサポート連絡会議」を開催する。 名称:かごしま出会いサポート連絡会議 構成団体:県内43市町村、関係団体等12団体、他 実施予定回数:1回 開催予定時期:令和7年7～8月頃 協議内容:少子化の現状、かごしま出会いサポートセンターの活動実績・活動計画、県内市町村における結婚支援に関する取組事例紹介、等						

個別事業の内容	2	かごしま出会いサポートセンターの広報実施 (1)認知度向上のための広報の実施 システムの利用促進を目的とした内容のチラシやR6年度に作成した動画等を用いて、市町村等と連携して周知・広報を行う。 広報については、自ら情報を探しに行かなくても、自然と目に入るような広告を活用し、認知度向上を図る。 ①紙媒体の作成・配布 ポスター(100枚)、チラシ(3,000枚)等を作成・配布。 ②インターネット・新聞広告等 YouTube広告や新聞広告に掲載。 ③TV CM放映(2社) ④その他 市電や駅の掲示板等へ掲載。 ⑤SNSツール等 LINE、Facebook、Instagramでセンターの周知を図る。 (2)成婚者インタビューの情報発信 サポートセンターを利用して成婚された方々にアンケートやインタビューを行い、サポートセンターの認知度向上に役立てる。
	3	婚活イベント・セミナーの開催 (1)婚活イベントの開催 システムによるマッチングの登録がなくても参加できる会員限定のイベントなどの機会を設け、会員の活動促進及び新規会員の増加を図る。(飲食費・交通費等は自己負担) ① 会員限定の小規模イベント開催:5対5人程度×18回開催 ② 地域・職域ごとのイベント開催:1回50人程度×2回開催 ③ システムを用いたかごしま出会い応援団主催の婚活イベントの支援 ④ 連携市町村:いちき串木野市・志布志市・伊佐市 等
	＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)＞ 令和6年度はSNS等での周知・広報によって、かごしま出会いサポートセンターの会員が増加している。令和7年度も引き続きSNSによる広報を行い、かつ、周知・広報に効果的な時間帯や時期(令和6年度以前のデータや傾向を参考)に重点的に集中して周知・広報を行うことで、更なる会員増に努める。	

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録会員数		人	1, 000 (R11年度)	853 (R5年度)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録者の延べ成婚数		組	220 (R11年度)	110 (R5年度)
	男性の育休取得率		%	78 (R11年度)	44. 1 (R5年度)
	いずれは、結婚しようとする未婚者(40代まで)の割合		%	増加させる(令和11年度)	56. 3 (令和5年度)
	「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっている」と思う人の割合		%	70 (R11年度)	27. 8 (R5年度)

参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1. 48 (R5年)	
	婚姻件数		件	5111 (R5年)	
	婚姻率			3. 3 (R5年)	

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	かごしま出会いサポートセンター会員数	人	1000 (R11年度)	853 (R5年度)
	②	かごしま出会いサポート連絡会議参加団体数(市町村除く)	団体	12 (R7年度)	5 (R6年度)
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	婚活イベントに対する参加者の満足度	%	60 (R7年度)	—
	⑤	結婚に前向きになったと感じた人の割合	%	60 (R7年度)	—
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 鹿児島県
本事業の担当部局名 保健福祉部子ども政策局子ども政策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分		重点メニュー							
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援							
個別事業名		ライフプラン形成促進事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和6年度	
総事業費(A)(円)		7,044,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	7,044,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		7,044,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	0	0	58,000	110,000	92,000		
	対象経費支出予定額	0	0	0	58,000	110,000	92,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計		
	総事業費	6,784,000	0	0	0	0	7,044,000		
	対象経費支出予定額	6,784,000	0	0	0	0	7,044,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 過年度に引き続き、婚姻件数や婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の提供や婚活イベントの情報発信を行うほか、男性の家事・育児参画を促進するイベント等の実施、若い世代を対象としたライフプランセミナーを行う。 また、地域全体で子育てを応援する機運の醸成や子育て世帯の経済的負担の軽減を目的とした子育て支援パスポートのウェブサイトを運用するほか、妊娠、出産、子育て支援の情報を必要とする人が、すぐに必要とする情報を探そうことができるよう子育て支援ポータルサイトを運用する。 <本個別事業の位置付け> 若い世代が、結婚、妊娠・出産、子育て、仕事に関する不安を期待に転換し、様々なライフイベントに柔軟に対応できるよう、事前に必要な知識や情報を学びライフプランについて考える機会を提供し、ライフプランニング(人生設計)の早期形成を支援する。						
個別事業の内容	番号	項目	内容						
	1	ライフプランセミナーの開催	各ライフステージで必要となる知識を習得・体験することで、ライフプランニングの意識付けを図るセミナー及びワークショップを開催する。 ○対象者：県内の若年層の独身者(主に高校卒業者～35歳) ○テーマ例：①恋愛・結婚の魅力、②子育ての魅力、③未来の子どものための健康管理(プレコンセプションケア)、④仕事と育児の両立、⑤子育てを視野に入れたお金・資産形成 ○参加人数：100人 ○内容 ・上記テーマ例に基づいた講座を開催し、知識を習得する。 ・上記テーマ例を踏まえてのマイライフプランを作成するワークショップにより、ライフプランニング形成の意識付けを図る。 ・参加者同士の交流の機会を促進するレクリエーションを実施し、双方向の対話を行うことでより深く自らのライフプランについて考える。 ※効果的に実行するため、企画提案募集により業務を委託する。内容の詳細については、業務受託者との打合せにより決定する。 ※上記ライフプランセミナーと連携した取組として、「ライフプラン形成応援に関する動画の周知」を実施(個票⑤参照)						
	2	ライフプランを考える出前ワークショップの開催	参加者双方向の対話により、自ら考えながらライフデザインを描き、さらに他者の様々なライフデザインに触れることで、自身のさらなるライフプラン形成の促進を目的としたワークショップを開催する。 ○対象者：県内の大学生 ○開催回数：5回(県内の4年制大学での実施を想定) ○参加人数：1回あたり20人程度						

3	セミナー・ワークショップの開催を受けて更なるライフプラン形成促進の展開	セミナーの開催結果を、セミナーに当日参加できなかった若い世代や対象となる年代以外の方にも広く周知し、一人ひとりが自らのライフプランについて考える機運を醸成する。 ○内容:動画や冊子などを用いて記録を作成し、アーカイブとして広く配信するとともに、県内大学・短大・専門学校等に周知を依頼する。			
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・令和6年度実施のセミナー参加者アンケートによると、「セミナーに参加したことでライフプランについて考えるきっかけになった」、「知識を習得できた」との意見があった。 令和7年度においても引き続き、セミナーで知識・情報を提供するとともに、ワークショップにより自ら考える機会の提供を行う。 ・令和6年度は対象者等に対する、周知・広報に苦慮し、参加者が目標値に達しなかった。令和7年度においては、県他課(産業労働部門や男女共同参画部門等)と連携し、子育て支援や男女共同に積極的な企業に対しても案内を行う。				
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録会員数		人	1, 000 (R11年度)	853 (R5年度)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録者の延べ成婚数		組	220 (R11年度)	110 (R5年度)
	男性の育休取得率		%	78 (R11年度)	44.1 (R5年度)
	いずれは、結婚しようとする未婚者(40代まで)の割合		%	増加させる(令和11年度)	56.3 (令和5年度)
	「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっている」と思う人の割合		%	70 (R11年度)	27.8 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.48 (R5年)	
	婚姻件数		件	5111 (R5年)	
	婚姻率			3.3 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	ライフプランセミナーの参加者数	人	200 (R7年度)	169 (R6年度)
	②	募集定員数に対する参加者数の割合	%	100 (R7年度)	84.5 (R6年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	ライフプランセミナー参加者の満足度	%	90 (R7年度)	82.9 (R6年度)
	⑤	セミナー参加者の将来の不安に対する考え方の変化(軽減した・少し軽減した)	%	55 (R7年度)	46.3 (R6年度)
⑥	ライフプランに対する意識が変化したセミナー参加者の割合	%	75 (R7年度)	64.6 (R6年度)	
⑦					
⑧					

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 鹿児島県
本事業の担当部局名 保健福祉部子ども政策局子ども政策課

事業メニュー		結婚支援コンシェルジュ事業							
区分		結婚支援コンシェルジュ事業							
関連事業メニュー		2_1 結婚支援コンシェルジュ事業							
個別事業名		鹿児島県結婚支援コンシェルジュ事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和6年度	
総事業費(A)(円)		12,668,337		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	12,668,337
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		12,668,337							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	0	0	0	0	0		
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計		
	総事業費	12,668,337	0	0	0	0	12,668,337		
	対象経費支出予定額	12,668,337	0	0	0	0	12,668,337		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、婚姻件数や婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の提供や婚活イベントの情報発信を行うほか、男性の家事・育児参画を促進するイベント等の実施、若い世代を対象としたライフプランセミナーを行う。 また、地域全体で子育てを応援する機運の醸成や子育て世帯の経済的負担の軽減を目的とした子育て支援パスポートのウェブサイトを活用するほか、妊娠、出産、子育て支援の情報を必要とする人が、すぐに必要とする情報を探そうことができるよう子育て支援ポータルサイトを運用する。 <本個別事業の位置付け> 出会いの機会の場の創出には、各市町村や企業、民間団体といったあらゆる主体が協力して進めていくことが不可欠であることから、専門的な知見を持つ者をコンシェルジュとして配置する。 そのうえで、各市町村の結婚支援を技術面・情報面から支援するとともに、企業等と連携した取組が行えるように働きかけを行う。						
個別事業	番号	項目	内容						
	1	管内市町村、企業、地域団体等への訪問および現状把握	管内全ての市町村、企業、地域団体等に対して個別訪問によるヒアリング等で現状把握を行う。						
	2	管内市町村等が実施するイベント、セミナー、広報への助言・立会等による協力	管内市町村等が実施するイベント、セミナー、広報に係る企画立案等について助言・立会等を行う。						

の内容

3

結婚支援業務未実施管内市町村への働きかけ

結婚支援業務未実施管内市町村に対して他の市町村の結婚支援に関する取組や実施状況を情報共有などを行い、結婚支援業務に取り組んでもらえるよう働きかける。

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

R6年度に団体と協力し、新たな婚活イベントを実施することができたという実績やノウハウをもとに、R7年度は更に多くの団体と協力した出会いの場の創出に取り組む。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録会員数		人	1,000 (R11年度)	853 (R5年度)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録者の延べ成婚数		組	220 (R11年度)	110 (R5年度)
	男性の育休取得率		%	78 (R11年度)	44.1 (R5年度)
	いずれは、結婚しようとする未婚者(40代まで)の割合		%	増加させる(令和11年度)	56.3 (令和5年度)
	「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっていく」と思う人の割合		%	70 (R11年度)	27.8 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.48 (R5年)	
	婚姻件数		件	5111 (R5年)	
	婚姻率			3.3 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	対面・オンラインによる個別訪問市町村数／管内市町村数	%	100 (R7年度)	91 (R6年度)
	②	対面・オンラインによる企業・団体への個別訪問数	社	70 (R7年度)	64 (令和6年度)
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	市町村職員のコンシェルジュ事業に対する満足度	%	80 (R7年度)	—
	⑤	コンシェルジュの働きかけにより取組を始めた市町村の数	市町村	1 (R7年度)	—
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 鹿児島県
本事業の担当部局名 保健福祉部子ども政策局子ども政策課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分		重点メニュー							
関連事業メニュー		3.2.2 地域全体で結婚・子育てを応援する気運醸成							
個別事業名		鹿児島県子育て支援パスポート事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成18年度	
総事業費(A)(円)		5,447,764		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	5,447,764
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		5,447,764							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	0	0	0	130,944	0		
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	130,944	0		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計		
	総事業費	5,316,820	0	0	0	0	5,447,764		
	対象経費支出予定額	5,316,820	0	0	0	0	5,447,764		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、婚姻件数や婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の提供や婚活イベントの情報発信を行うほか、男性の家事・育児参画を促進するイベント等の実施、若い世代を対象としたライフプランセミナーを行う。 また、地域全体で子育てを応援する機運の醸成や子育て世帯の経済的負担の軽減を目的とした子育て支援パスポートのウェブサイトを運用するほか、妊娠、出産、子育て支援の情報を必要とする人が、すぐに必要とする情報を探そうことができるよう子育て支援ポータルサイトを運用する。 <本個別事業の位置付け> 地域が一体となって子育て家庭を支援し、子どもを生みたい人が、安心して子どもを生み育てやすい環境づくりを推進するため、「子育て支援パスポート」を発行し、地域全体で子育て家庭を支援する気運の醸成及び子育て家庭の子育てに対する負担感の軽減を図る。						
個別事業の内容	番号	項目	内容						
	1	webサイトの運用	かごしま子育て支援パスポートwebサイトの保守管理を行う。 ・運営サイトで子育て家庭等の申請を受け、デジタルパスポートを交付する。 ・事業者、店舗の協賛申込みを受け付け、審査し、登録等の事務を行う。						
	2	かごしま子育て支援パスポートの周知・広報	チラシやステッカー、ポップやwebサイトにて本事業のしくみや協賛企業・店舗等のサービス内容等に関する広報を行う。						
	3								
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 利用者から「割引やプレゼント等に特化した店舗の検索を可能にしてほしい」、「現在地周辺の検索機能を追加してほしい」という声があるため、システム改修・改善を行う。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録会員数		人	1,000 (R11年度)	853 (R5年度)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録者の延べ成婚数		組	220 (R11年度)	110 (R5年度)
	男性の育休取得率		%	78 (R11年度)	44.1 (R5年度)
	いずれは、結婚しようとする未婚者(40代まで)の割合		%	増加させる(令和11年度)	56.3 (令和5年度)
	「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっている」と思う人の割合		%	70 (R11年度)	27.8 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.48 (R5年)	
	婚姻件数		件	5111 (R5年)	
	婚姻率			3.3 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	こそばwebサイト(ホーム)月間平均PV数	回	3,000 (R7年度)	2,700 (R5年度)
	②	こそばWEBサイト(ホーム)月間平均リーチ数	回	2,000 (R7年度)	1,755 (R5年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (令和7年度)	—
	④	「子育て支援パスポートが役に立った」と回答した割合(満足度)	%	60 (令和7年度)	—
	⑤	子育てに前向きになったと感じた人の割合	%	60 (令和7年度)	
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 鹿児島県
本事業の担当部局名 保健福祉部子ども政策局子ども政策課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分		一般メニュー							
関連事業メニュー		3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
個別事業名		ライフプラン形成促進事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和6年度	
総事業費(A)(円)		3,805,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	3,805,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		3,805,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	0	0	0	0	0		
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計		
	総事業費	3,805,000	0	0	0	0	3,805,000		
	対象経費支出予定額	3,805,000	0	0	0	0	3,805,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、婚姻件数や婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の提供や婚活イベントの情報発信を行うほか、男性の家事・育児参画を促進するイベント等の実施、若い世代を対象としたライフプランセミナーを行う。 また、地域全体で子育てを応援する機運の醸成や子育て世帯の経済的負担の軽減を目的とした子育て支援パスポートのウェブサイトを活用するほか、妊娠、出産、子育て支援の情報を必要とする人が、すぐに必要とする情報を探そうことができるよう子育て支援ポータルサイトを運用する。 <本個別事業の位置付け> 若い世代が、結婚、妊娠・出産、子育て、仕事に関する不安を期待に転換し、様々なライフイベントに柔軟に対応できるよう、事前に必要な知識や情報を学びライフプランについて考える機会を提供し、ライフプランニング(人生設計)の早期形成を支援する。						
個別事業の内容	番号	項目	内容						
	1	ライフプラン形成促進動画の配信・周知	令和6年度に制作した5本の動画をさらに広く周知・広報するため、SNSや街頭ビジョン等を用いて広報をする。 ・若い世代へ普及するための効果的な手段としてSNSを活用した広報・周知を行う。 ・若い世代以外の幅広い層(親世代など)にも広く周知するために、街頭ビジョンを活用して広報・周知を行う。						
2									

3					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 令和6年度にライフプラン形成促進のための動画を5本制作・配信した。令和7年度においては、さらに広く周知・広報するため、SNSや街頭ビジョン等を用いて広報をする。					
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録会員数		人	1, 000 (R11年度)	853 (R5年度)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録者の延べ成婚数		組	220 (R11年度)	110 (R5年度)
	男性の育児取得率		%	78 (R11年度)	44. 1 (R5年度)
	いずれは、結婚しようとする未婚者(40代まで)の割合		%	増加させる(令和11年度)	56. 3 (令和5年度)
	「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっている」と思う人の割合		%	70 (R11年度)	27. 8 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1. 48 (R5年)	
	婚姻件数		件	5111 (R5年)	
	婚姻率			3. 3 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	ライフプラン形成動画の再生回数(5本)	回	1, 068, 000 (R7年度)	640, 000 (R6年度見込)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	ライフプランについて考えたことがある人の割合	%	60 (R7年度)	53. 3 (R6年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 鹿児島県
本事業の担当部局名 保健福祉部子ども政策局子ども政策課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		3.2.3 育児休業取得と家事・育児分担の促進						
個別事業名		男性の育休取得と家事・育児参画促進				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成28年度
総事業費(A)(円)		2,814,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	2,814,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		2,814,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	2,814,000	0	0	0	0	2,814,000	
	対象経費支出予定額	2,814,000	0	0	0	0	2,814,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 過年度に引き続き、婚姻件数や婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の提供や婚活イベントの情報発信を行うほか、男性の家事・育児参画を促進するイベント等の実施、若い世代を対象としたライフプランセミナーを行う。 また、地域全体で子育てを応援する機運の醸成や子育て世帯の経済的負担の軽減を目的とした子育て支援パスポートのウェブサイトを活用するほか、妊娠、出産、子育て支援の情報を必要とする人が、すぐに必要とする情報を探そうことができるよう子育て支援ポータルサイトを運用する。 <本個別事業の位置付け> これまで、育児の日フォーラムの開催や、ガイドブック等の冊子作成を通じて、地域や家庭における機運の醸成を図ってきた。 令和7年度は、取得までの流れに関する情報等を提供し、企業内での育休取得の促進を図り、子育てを社会全体で支える機運の醸成を図る。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	育児の日フォーラムの開催	男性の積極的な家事・育児参加を促進するため、育児の日フォーラムを開催する。 フォーラムでは、これから積極的な家事・育児への参画を目指す男性のほか、家事・育児について学びたい県民全般を対象とし、家族みんなで楽しみながら家事・育児について学ぶことが出来る基調講演やパネルディスカッション、パネル展示等を行い、家事・育児に関する正しい知識を提供する。 (1)開催時期: 令和7年11月 (2)開催回数: 1回 (3)場所: 鹿児島市 (4)募集人数: 会場100名、オンライン100名以上 (5)対象者: 子育てに興味・関心のある方、企業の人事担当職員、等の広く県内外の方					
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 令和6年度は対象者等に対する、周知・広報に苦慮し、参加者が目標値に達しなかった。 令和7年度においては、産業労働部門や男女共同参画部門において県他課と連携し、子育て支援や男女共同に積極的な企業に対して案内を行う。 <課題に対する取組> ・かごしま子育て応援企業(産業労働部門)、鹿児島県女性活躍推進宣言企業(男女共同参画部門)への案内							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録会員数		人	1,000 (R11年度)	853 (R5年度)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録者の延べ成婚数		組	220 (R11年度)	110 (R5年度)
	男性の育休取得率		%	78 (R11年度)	44.1 (R5年度)
	いずれは、結婚しようとする未婚者(40代まで)の割合		%	増加させる(令和11年度)	56.3 (令和5年度)
	「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっていく」と思う人の割合		%	70 (R11年度)	27.8 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.48 (R5年)	
	婚姻件数		件	5111 (R5年)	
	婚姻率			3.3 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	フォーラム(対当事者への取組)への参加人数	人	200 (R11年度)	131 (R6年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	—
	④	フォーラムに対する参加者の満足度	%	100 (R7年度)	100 (R6年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 鹿児島県
本事業の担当部局名 保健福祉部子ども政策局子ども政策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.1 結婚支援センターに関する取組						
個別事業名		出会い・結婚相談事業(結婚支援センターの運営)				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成28年度
総事業費(A)(円)		16,625,161		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	4,230,000		差引額(A-B)(円)	12,395,161
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		16,625,161						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	285,200	9,316,461	0	707,220	654,680	345,360	
	対象経費支出予定額	285,200	9,316,461	0	707,220	654,680	345,360	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	3,447,400	1,868,840	0	0	0	16,625,161	
	対象経費支出予定額	3,447,400	1,868,840	0	0	0	16,625,161	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、婚姻件数や婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の提供や婚活イベントの情報発信を行うほか、男性の家事・育児参画を促進するイベント等の実施、若い世代を対象としたライフプランセミナーを行う。 また、地域全体で子育てを応援する機運の醸成や子育て世帯の経済的負担の軽減を目的とした子育て支援パスポートのウェブサイトを活用するほか、妊娠、出産、子育て支援の情報を必要とする人が、すぐに必要とする情報を探することができるよう子育て支援ポータルサイトを運用する。 <本個別事業の位置付け> 出会いの場の創出に大きな役割を果たすかごしま出会いサポートセンターの運営を行うもの。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	結婚支援センターの運営	会員が結婚の希望をかなえられるようにするため、結婚支援センターの運営として、以下の取組を行う。 ・月～水、土、日曜日の週5日開所し、対面での相談業務 ・マッチングシステムによる引き合わせ ・定期的な個別相談会(マナーセミナー)の実施(年6回程度) ・出張窓口・マッチングコーナーの実施 ・サポーターの養成研修(年3回程度)・意見交換会(年1回程度)の実施					
	2							
	3							
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録会員数		人	1,000 (R11年度)	853 (R5年度)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録者の延べ成婚数		組	220 (R11年度)	110 (R5年度)
	男性の育休取得率		%	78 (R11年度)	44.1 (R5年度)
	いずれは、結婚しようとする未婚者(40代まで)の割合		%	増加させる(令和11年度)	56.3 (令和5年度)
	「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっていく」と思う人の割合		%	70 (R11年度)	27.8 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.48 (R5年)	
	婚姻件数		件	5111 (R5年)	
	婚姻率			3.3 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	かごしま出会いサポートセンター会員登録会員数	人	1000 (令和11年度)	853 (令和5年度)
	②	かごしま出会いサポートセンター会員登録者の延べ成婚数	組	220 (令和11年度)	110 (令和5年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	—
	④	個別相談会(マナーセミナー)の満足度	%	100 (R7年度)	100 (令和5年度)
	⑤	結婚に前向きになったと感じた人の割合	%	80 (R7年度)	—
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 鹿児島県
本事業の担当部局名 保健福祉部子ども政策局子ども政策課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分		一般メニュー							
関連事業メニュー		3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
個別事業名		子育て支援ポータルサイト事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和6年度	
総事業費(A)(円)		772,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	772,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		772,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	0	0	0	0	0		
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計		
	総事業費	772,000	0	0	0	0	772,000		
	対象経費支出予定額	772,000	0	0	0	0	772,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、婚姻件数や婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の提供や婚活イベントの情報発信を行うほか、男性の家事・育児参画を促進するイベント等の実施、若い世代を対象としたライフプランセミナーを行う。 また、地域全体で子育てを応援する機運の醸成や子育て世帯の経済的負担の軽減を目的とした子育て支援パスポートのウェブサイトを活用するほか、妊娠、出産、子育て支援の情報を必要とする人が、すぐに必要とする情報を探そうことができるよう子育て支援ポータルサイトを運用する。 <本個別事業の位置付け> 妊娠、出産、子育て支援の情報を必要とする人が、必要なサービス内容や相談窓口等をインターネットで検索した際に、すぐに探そうことができるように本県の妊娠、出産、子育て支援等に関する情報を一元的にまとめた鹿児島県子育て支援ポータルサイトの円滑な運用を行う。 ポータルサイトを通じて、子育て支援に関する情報を広く提供することにより、子育てに温かい社会づくりを図る。						
個別事業の内容	番号	項目	内容						
	1	ポータルサイトの運用	鹿児島県子育て支援ポータルサイトの保守管理を行う。 (ポータルサイトの特徴) ・ 本県の妊娠、出産、子育て支援に関する情報を「ライフサイクル別」、「目的別」、「子どもの年齢別」にカテゴライズし、検索性の向上を図る。 ・ チャットボット機能により知りたい情報に容易にアクセスできる。 ・ 国のサイトと連携し、保育所等の施設情報をポータルサイト内で検索できる。 ・ 民間サイトと連携し、県内の子どもと出かけるスポットをポータルサイト内で検索できる。						
	2								
	3								

＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組（ステップアップ）＞
 ポータルサイトは令和7年3月から運用開始予定であることから、運用における課題等を把握した段階で、適時に改善を図っていく。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録会員数		人	1,000 (R11年度)	853 (R5年度)
	かごしま出会いサポートセンター会員登録者の延べ成婚数		組	220 (R11年度)	110 (R5年度)
	男性の育児取得率		%	78 (R11年度)	44.1 (R5年度)
	いずれは、結婚しようとする未婚者(40代まで)の割合		%	増加させる(令和11年度)	56.3 (令和5年度)
	「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会の実現に向かっていく」と思う人の割合		%	70 (R11年度)	27.8 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.48 (R5年)	
	婚姻件数		件	5111 (R5年)	
	婚姻率			3.3 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	ポータルサイト月間平均PV数	回	300 (R7年度)	---
	②	ポータルサイト月間平均リーチ数	回	150 (R7年度)	---
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	「情報が役に立った」と回答した割合(満足度)	%	60 (R7年度)	---
	⑤	「子育てに対する理解が深まった」と回答した割合	%	60 (R7年度)	---
	⑥				
	⑦				
	⑧				